

第5章 雇用人員（人手）の過不足状況

調査票 問22

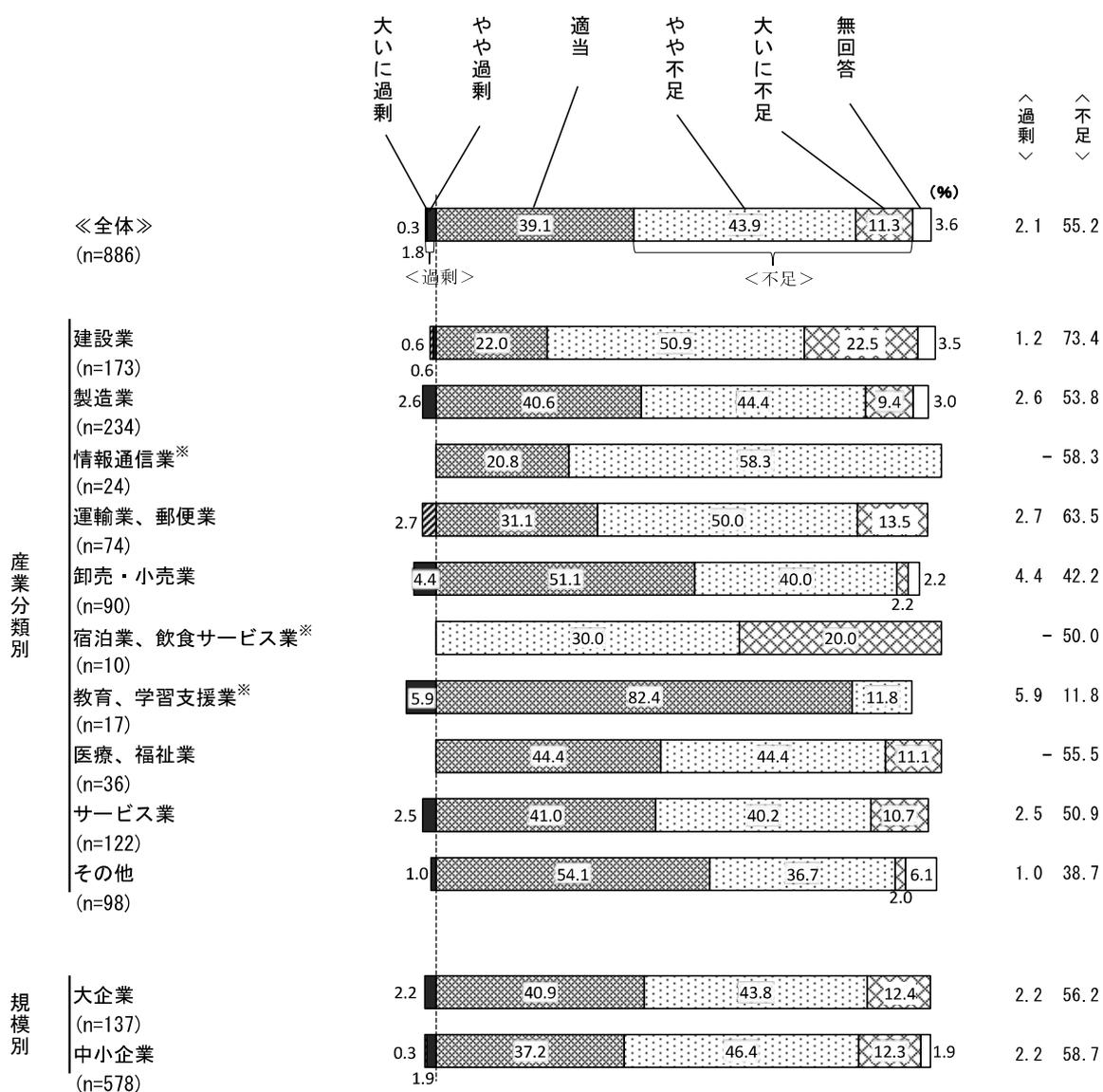
1 雇用人員（人手）過不足の状況

第1-5-1図は、正社員の雇用人員（人手）過不足の状況を示したものである。全体では、「大いに過剰」(0.3%)と「やや過剰」(1.8%)を合わせた<過剰>は2.1%となっている。一方、「やや不足」(43.9%)と「大いに不足」(11.3%)を合わせた<不足>は55.2%となっている。また、「適当」は39.1%であった。

産業分類別でみると、<過剰>はいずれの業種でも1割未満となっている。<不足>は建設業(73.4%)、運輸業、郵便業(63.5%)で高くなっている。

規模別でみると、<過剰>は大企業と中小企業は同水準、<不足>は中小企業(58.7%)が大企業(56.2%)より2.5ポイント高くなっている。

第1-5-1図 雇用人員（人手）過不足の状況・正社員



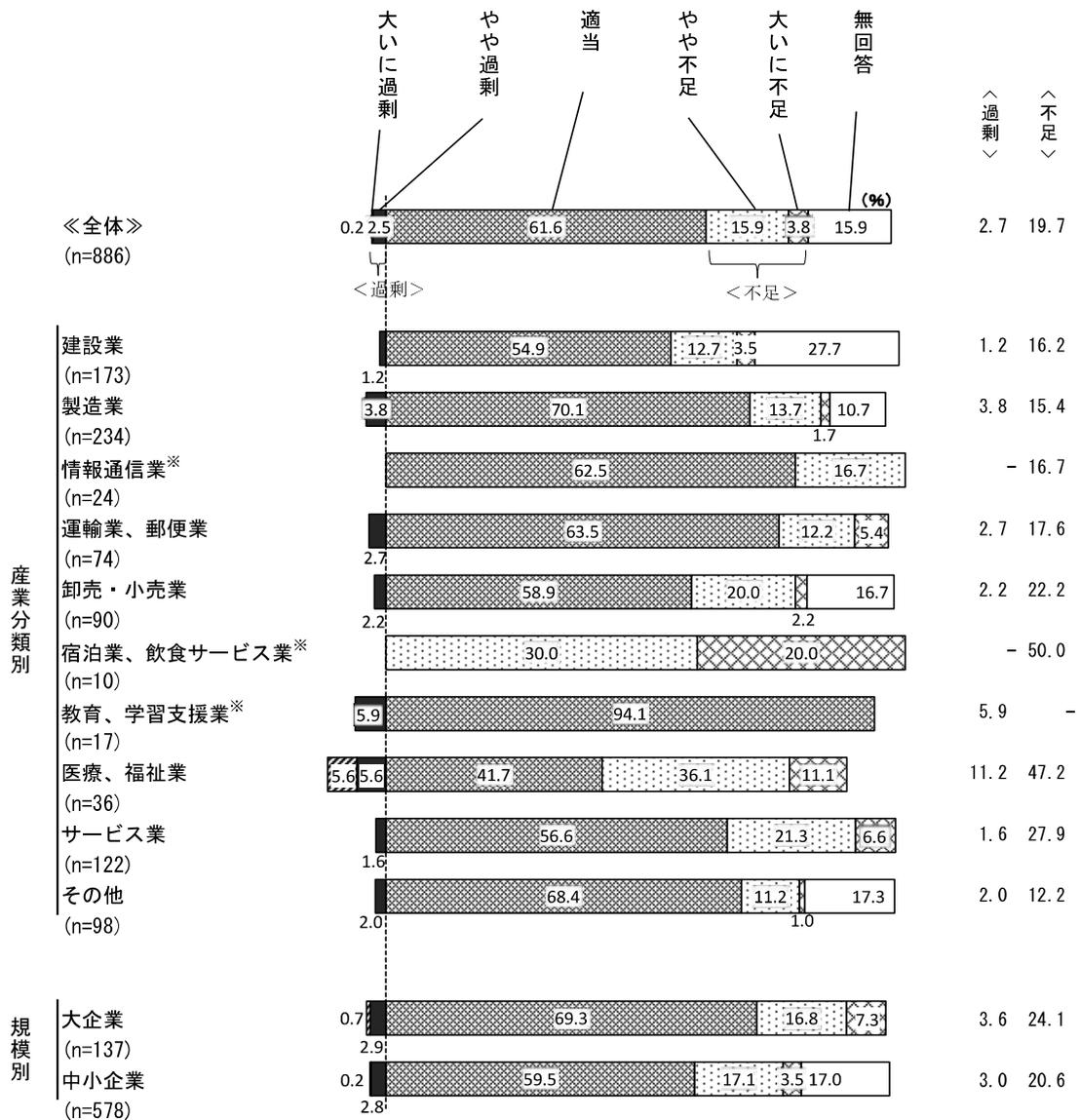
※調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない

第1-5-2図は、非正社員の雇用人員（人手）過不足の状況を示したものである。全体では、「大いに過剰」(0.2%)と「やや過剰」(2.5%)を合わせた<過剰>は2.7%となっている。一方、「やや不足」(15.9%)と「大いに不足」(3.8%)を合わせた<不足>は19.7%となっている。また、「適当」は61.6%であった。

産業分類別でみると、<過剰>は医療、福祉業(11.2%)で唯一1割台となっている。<不足>は医療、福祉業(47.2%)、「サービス業」(27.9%)が高くなっている。

規模別でみると、<過剰>は大企業と中小企業は同水準、<不足>は大企業(24.1%)が中小企業(20.6%)より3.5ポイント高くなっている。

第1-5-2図 雇用人員（人手）過不足の状況・非正社員



※調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない

2 正社員の雇用人員（人手）が不足していない要因

調査票 問 23

第1-5-3表及び第1-5-4図は、正社員の雇用人員（人手）が不足していない要因を示したものである（複数回答可）。全体では「働きやすい職場環境づくり」（41.1%）が最も高く、以下、「賃金や賞与の引き上げ」（24.9%）、「定年延長やシニアの再雇用」（24.4%）となっている。

産業分類別でみると、「働きやすい職場環境づくり」は、建設業（45.0%）で最も高く、これにサービス業（43.4%）が続く。「定年延長やシニアの再雇用」は製造業（33.7%）が最も高くなっている。

規模別でみると、どちらも「働きやすい職場環境づくり」（大企業 50.8%、中小企業 39.9%）、「賃金や賞与の引き上げ」（大企業 30.5%、中小企業 25.0%）、「定年延長やシニアの再雇用」（大企業 35.6%、中小企業 22.8%）が高くなっている。

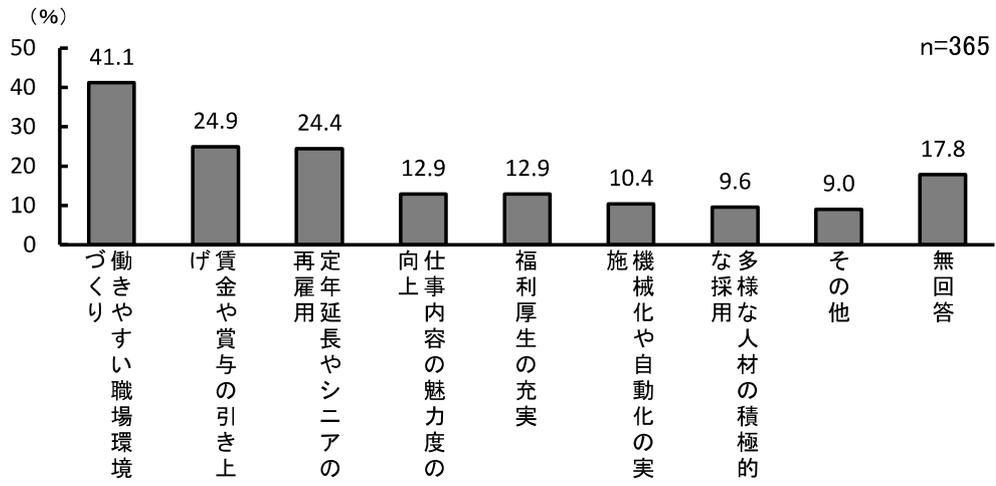
第1-5-3表 人手（正社員）が不足していない要因

（単位：％）

		調査数	仕事内容の魅力度の向上	賃金や賞与の引き上げ	福利厚生の充実	働きやすい職場環境づくり	多様な人材の積極的な採用	定年延長やシニアの再雇用	機械化や自動化の実施	その他	無回答
全体		365	12.9	24.9	12.9	41.1	9.6	24.4	10.4	9.0	17.8
産業分類別	建設業	40	7.5	22.5	20.0	45.0	10.0	15.0	5.0	7.5	22.5
	製造業	101	10.9	25.7	11.9	38.6	13.9	33.7	13.9	4.0	17.8
	情報通信業※	5	—	60.0	20.0	40.0	40.0	20.0	—	20.0	—
	運輸業、郵便業※	25	16.0	40.0	20.0	56.0	4.0	36.0	12.0	8.0	4.0
	卸売・小売業	50	14.0	24.0	10.0	36.0	6.0	26.0	18.0	12.0	18.0
	宿泊業、飲食サービス業※	4	—	25.0	—	25.0	—	25.0	—	—	50
	教育、学習支援業※	15	33.3	20.0	6.7	53.3	13.3	26.7	6.7	13.3	13.3
	医療、福祉業※	16	25.0	25.0	18.8	43.8	18.8	12.5	—	18.8	12.5
	サービス業	53	17.0	22.6	13.2	43.4	7.5	15.1	7.5	9.4	17.0
その他	54	7.4	18.5	7.4	35.2	3.7	18.5	9.3	13.0	24.1	
規模別	大企業	59	22.0	30.5	28.8	50.8	15.3	35.6	10.2	10.2	10.2
	中小企業	228	11.0	25.0	10.1	39.9	10.1	22.8	10.1	8.3	18.0

※調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない

第1-5-4図 人手（正社員）が不足していない要因（全体）



3 正社員の雇用人員（人手）が不足している要因

調査票 問 24

第1-5-5表及び第1-5-6図は、正社員の雇用人員（人手）が不足している要因を示したものである（複数回答可）。全体では「条件に合った人材から応募がない」（57.3%）が最も高く、「業界に人気がない」（52.8%）が続く。

産業分類別でみると、「条件に合った人材から応募がない」は運輸業、郵便業以外で5割を超え、サービス業（61.3%）、製造業（61.1%）が高かった。「業界に人気がない」は運輸業、郵便業（74.5%）、建設業（70.9%）が高くなっている。

規模別でみると、どちらも「条件に合った人材から応募がない」（大企業 54.5%、中小企業 58.7%）、「業界に人気がない」（大企業 40.3%、中小企業 57.2%）が高くなっている。

第1-5-5表 人手（正社員）が不足している要因

（単位：％）

	調査数	業界に人気がない	低い企業の知名度が	条件に合った人材から応募がない	賃金や賞与に満足が得られない	労働環境が厳しい	従業員の自発的な離職の増加	多様な働き方の対応が十分でない	その他	無回答	
全体	489	52.8	26.0	57.3	20.0	24.3	15.5	4.5	4.7	2.0	
産業分類別	建設業	127	70.9	26.0	59.1	13.4	34.6	10.2	1.6	3.1	0.8
	製造業	126	44.4	27.8	61.1	15.1	16.7	14.3	3.2	6.3	4.0
	情報通信業*	19	5.3	36.8	84.2	26.3	5.3	31.6	5.3	10.5	-
	運輸業、郵便業	47	74.5	10.6	34.0	34.0	40.4	10.6	10.6	4.3	4.3
	卸売・小売業	38	39.5	34.2	52.6	13.2	23.7	13.2	10.5	7.9	5.3
	宿泊業、飲食サービス業*	5	80.0	20.0	20.0	-	20.0	20.0	20.0	-	-
	教育、学習支援業*	2	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-
	医療、福祉業*	20	45.0	10.0	55.0	60.0	15.0	20.0	10.0	-	-
	サービス業	62	43.5	33.9	61.3	25.8	19.4	25.8	1.6	4.8	-
	その他	38	44.7	21.1	52.6	21.1	21.1	21.1	5.3	2.6	-
規模別	大企業	77	40.3	37.7	54.5	22.1	19.5	20.8	7.8	9.1	1.3
	中小企業	339	57.2	24.8	58.7	19.2	25.1	14.7	3.2	3.8	2.4

※調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない

第1-5-6図 人手（正社員）が不足している要因（全体）

